

きたかたのまちづくりさとづくり

地域を支える 地域運営組織

喜多方市自治基本条例では、地域の課題解決に向けて、市民と市、市民同士がそれぞれ連携・協力する「協働のまちづくり」を推進し、心豊かに暮らすことのできる住みよい地域社会の実現をめざしています。

RMO Region
Management
Organization



地域運営組織とは？

地域の暮らしを守るため、地域で暮らす人々が中心となって形成され、地域内の様々な関係者が参加する協議組織が定めた地域経営の指針に基づき、地域課題の解決に向けた取組を協働で実践する組織

なぜ、域運営組織が必要なの？

〈地域が抱える様々な課題〉

- 人口減少による地域活動の低下
- 空き家の増加
- 有害鳥獣被害の増加
- 地域のリーダー、担い手不足
- 世代間、地域間などのつながりの希薄化 など

〈課題の解決に向けての一步〉

このような地域の課題に対して行政区や地域の団体などがバラバラに取り組むのではなく、おおむね小学校区単位の範囲で、地域で暮らす人々や多様な団体の関係者の話し合いにより活動が行われる地域運営組織の立ち上げをきっかけに、地域活動の幅が広がり、活性化が期待できます。



喜多方市の地域運営組織

近年、少子高齢化と人口減少が急速に進行するなか、本市では65歳以上の高齢者数が50%以上の行政区数が87行政区(32%)、人口50人以下の行政区数が73行政区(27%)になるなど、中山間地域をはじめ中心市街地においても地域の担い手の減少は深刻な課題となっております。

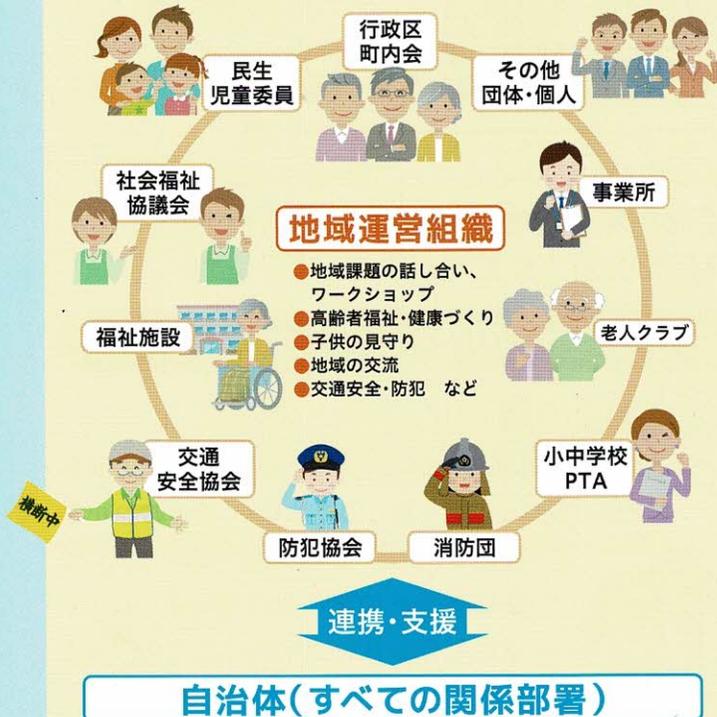
このため、地域運営組織のモデル事業として、市内3団体「こまがた元気会」「山都まちづくり協議会」「たかさと里山活性化委員会」に対して、地域の特性などを生かしたまちづくりのための計画づくりや課題解決に向けた取組の実践などの活動を支援しています。

○市内集落の現状(令和7年4月1日現在)

地区	行政区数	65歳以上の 高齢者数が50% 以上の行政区数	人口50人以下の 行政区数	高齢者数50%以上 かつ人口50人以下 の行政区数
喜多方	119	22	14	6
熱塩加納町	31	15	15	11
塩川町	67	15	17	8
山都町	35	22	17	12
高郷町	20	13	10	9
合計	272	87	73	46

地域運営組織の構成団体は？

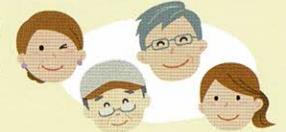
行政区や町内会、福祉施設等の事業所、各種団体、個人等、
様々な活動主体が参加



地域運営組織の設立に向けた第1歩

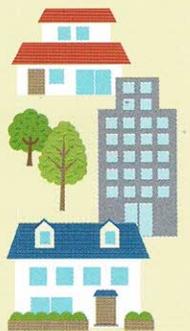
1. まずは、地域づくりに関心がある住民の皆さんで話し合いをしてみよう。

地域の現状や課題、将来の地域の姿について、自由に意見を出し合い、話し合うことが大切です。



2. 地域全体の機運づくりと意識の醸成を図ろう。

行政区や町内会、地域に関わる主要な団体等に声を掛け、より多くの住民参加のもと勉強会や意見交換会等を開催し、理解を深めながら地域全体の機運づくりと意識の醸成を図ることが重要です。



- 地域運営組織設立準備会等の立ち上げ
- 地域内の実態と課題の把握
- 地域の将来像や目標の整理
- 地域づくり計画の検討 等



☑ 地域運営組織の活動紹介

塩川町「こまがた元気会」

1. 設立年月日 | 令和元年7月7日
2. 活動範囲 | 塩川町駒形地区 23行政区(小学校区単位)
3. スローガン | **住みよく元気な「こまがた」の創造**
田舎暮らしはステータス / みんなでつなごう未来へ“悠久の里・駒形”

4. 活動内容

こまがた元気会は、地域資源を活かし、課題に対応して、駒形地区を元気にしようと令和元年7月に発足しました。駒形地区の皆さんの協力を得て、アンケート調査や住民ワークショップを開催し、令和2年度に活動の基本となる計画「こまがた元気ビジョン」、令和5年度には、ビジョンの進化(深化)を図るため「こまがた元気プラン」を策定し、新たな視点で、様々な連携・協働で支え・つながり・変える駒形地区を目指しています。

4つの活動基盤と共通プログラム

A 「農」を基盤とした持続可能な里づくりプロジェクト

- 農産物直売所「こまがた元気マルシェ」の運営。地域の採れたて野菜を販売しています。
- 農産物加工施設を整備。干し芋に加工し直売所で販売を開始しました。



こまがた元気マルシェ

B 雄国山麓の魅力を活かした憩いと癒しの里づくりプロジェクト

- 花で彩る里づくり部会では、地区内でざる菊づくりに取り組んでいます。
- 駒形の桜「八景」を選定しました。地区内に案内看板を整備し、駒形の桜を多くの皆さんにPRしていきます。



ざる菊畑

C 歴史・文化・産業遺産を後世につなぐ里づくりプロジェクト

- 田中地区内で発見された縄文時代後期の「藤権現遺跡」について、発掘の状況に併せて学習活動を進めています。
- 駒形カントリーウォークを企画し、新たな地域資源の発見と健康づくりに励んでいます。



カントリーウォーク

D 共に支え合う安全安心な里づくりプロジェクト

- 健康づくりサポートチームでは、「サロン」や「お茶の間保健室」等で、健康・栄養の相談活動を実践しています。
- 高齢者等の日常生活の困りごとを手助けする「駒形げんき♡お助け隊」事業に取り組んでいます。



サロンの様子

α 活動支援共通プログラム

- 情報収集・学習・リーダー育成活動
- 情報発信活動
- IT化対応活動
- 交流・活動拠点の整備・充実
各取組を支援する共通プログラムも合わせて実施しています。



駒形げんき交流館「よっか」

● 地域おこし協力隊の活動

- 令和5年5月から3年間の任期で、地域おこし協力隊が配属されました。農産物直売所の運営や広報紙のデザインなどを担当しています。
- 新企画「駒形元気祭」を開催し、多くの住民・子供達を巻き込んだ取組を継続しています。



駒形元気祭



山都町「山都まちづくり協議会」

1. 設立年月日 | 令和5年3月18日
2. 活動範囲 | 山都町全域 35行政区(小学校区単位)
3. スローガン | **何気ないことからはじめよう! 活気からつながる笑顔の“わ”**
4. 活動内容 | 山都まちづくり協議会では、令和5年度に策定した「山都まちづくりビジョン」を基本に、3部会で知恵と力を合わせて地域活動や課題解決に向けた取組みを実施し、楽しみながら、誰もが心豊かな生活を送ることのできる活気ある山都町を目指して活動しています。

地域づくり部会

- 住民ワークショップの開催
- イベントでの直売所出店
- 大学生と集落の協働による地域活性化事業(獨協大学) 等



出店の様子



大学生と就農者の懇談

健康福祉部会

- 湯ったり健康・交流の集い、思いやり買い物ツアーの開催
- 健康レシピ・郷土食の掘り起こし事業、メイクと健康講座 等



湯ったり健康・交流の集い



買い物ツアーでのセルフレジ

きずなづくり部会

- 講演会、フォトギャラリー開催
- 文化財、史跡等の掘り起こし
- やまとの昆虫・生き物探求
- 資源物回収作業(中学校合同) 等



フォトギャラリー



昆虫・生き物探求

高郷町「たかさと里山活性化委員会」

1. 設立年月日 | 令和3年4月1日
2. 活動範囲 | 高郷町磐見地区 5行政区(旧小学校区単位)
3. スローガン | **持続可能な地域づくりをめざして**
4. 活動内容 | たかさと里山活性化委員会は、集落の枠を超えた地域の交流と助け合いによって、里山資源と景観を守り、それらの活用と新たな地域内外の交流拡大により磐見地区を元気にすることを目的に設立しました。令和6年度に策定した「たかさと里山活性化事業計画」の3本の柱を軸に活動しています。

持続可能な地域作り

- いわみ産蕎麦やザーサイなどの栽培地を積極的に拡大し、農地を守る取組み
- 蕎麦乾燥の共同化で効率化と収穫量の増加
- 地域内の有害鳥獣対策



磐見地区鳥獣対策連絡会

にぎやか関係人口創出

- 収穫祭やイベント参加を通して、磐見地域のファン獲得を目指す
- ホームページや広報紙の発行による情報発信等



収穫祭の様子



いわみ蕎麦打ち講習会

収益の柱を育てる

- そばやザーサイ、なめこ等の地場産品の栽培、加工販売に取組む
- イベント等での特産品の販売と積極的なPR活動等



イベントでの農産物販売



活動拠点いわみ加工場

喜多方市では、協働のまちづくりの取り組み方法に関する事例の紹介や、活用できる助成制度のご案内など、地域の方と一緒に「まち・さとづくり」をすすめていきますので、お気軽にご相談ください。

喜多方市 企画政策部 地域振興課

〒966-8601 福島県喜多方市字御清水東7244 番地2 TEL:0241-24-5275 FAX:0241-25-7073